

「稲刈り」体験活動実施計画（案）

1 ねらい

「稲刈り」の体験を通して、稲の育った様子を観察したり、稲刈りの仕方学んだりして稲刈りをする事で収穫の喜びを感じるとともに、自然の恵みや、お世話になった方々への感謝の気持ちが持てるようにする。

2 日時 平成30年10月22日（月） ※予備日…10月24日（水）

※延期判断は、当日の朝7時に行う。

（高橋春輝様（矢島地区）・校長・教頭・担当）

※延期の場合は、メール等で保護者、職員に連絡する。

3 日程

・9:35～10:35（第2校時+休み時間） ※全校一斉に

※予定時刻に始まるように1時休みのうちに移動してください。

並び順は、①②③の順で各学年2列でお願いします。

① 9:35～ 9:50 1年、6年（1年→6年） ・6年補助

② 9:55～10:10 3年→4年（交代して）

③ 10:15～10:30 2年、5年（2年→5年） ・5年補助

※③は自分たちの番まで待っていることになりますが、見学も学習の一つということでご理解ください。

4 準備等

・服装は汚れたり、わらがついたりしてもよい服装（長袖、長ズボン）

・タオル、軍手

・汚れてもよい靴もしくは長靴

（田んぼの状態によっては、ぬかっていることも考えられます。）

※アレルギーが心配される児童は、マスクやめがねの用意、あるいは見学と
いったことも考えられます。

5 役割分担

・高橋さんへの確認、連絡

木村

・PTA理事への連絡

木村

・作業準備（鎌、お手伝い用の軍手、お茶等）

木村

・児童誘導及び指導

木村・各担任

・写真

教頭・各担任

・作業に関する支払い等

木村

6 刈り取り後の予定

①高橋さんには、精米まで行っていただく。

②その後、学校へ持ってきていただいて保管する。（東校舎にシートをかぶせて）

・この時に、収穫できた量を聞いておく。（お祭り当日のクイズになる）

③袋詰めとラベル貼りをする。（職員室の先生方で手分けして行う）※量が多いので数日かかります。

④クイズの賞品用（5kg）の米を用意する。（専用の袋を買って）

⑤お祭り当日は、児童分の米を炊いて、おにぎりにして食べる。

7 その他

・事前指導として、鎌は絶対に振り回さない。使い方を守る。ことの徹底をお願いします。
（以前に救急を要する事故になったこともありますので…。）